

麻谷寺圏域

千年の歴史を誇る山寺での休息、麻谷寺

百濟の義慈王3年(643年)に慈嚴律師が創建し、高麗の明宗2年(1172年)に普照国師が再建した寺刹である。周辺の山と水との形態が太極型なので「山太極、水太極」と呼ばれ、「鄭達録」や「博里志」では飢饉や戦乱の心配がない場所と記録されている。日本統治時代には金九先生がひっそりと暮らした場所でもある。「春麻谷」という言葉があるくらい春の景色がすばらしく、テンプルステイも体験できる。



- 公州市寺谷面麻谷寺路966
- テンブルステイ： 041) 841-6220-3 / 041) 841-6226
- Magksa.or.kr

韓国文化研修院

「韓国文化の世界化」、「仏教文化の大衆化」、「伝統文化の現代化」のために建立された教育研修施設である。テンブルステイ、文化体験、そして企業のワークショップなど、忙しい現代人が休息と余裕を持つことができる。泰華山のふもとに位置しているので周辺の景色もとてもすばらしい。



- 公州市寺谷面麻谷寺路1065
- 041) 841-5050
- www.budcc.com



- 1コース** 白凡願想道(散歩コース 3km、所要時間 50分) 麻谷寺(白凡記念館、記念植樹)→金九先生の刺戟地(再現)→土窟庵→君王台(既体験場)→麻谷寺
- 2コース** 白凡道(トレッキングコース 5km、所要時間 1時間30分) 麻谷寺→天然松林浴場→隠寂庵→白蓮庵(白凡の話)→活人峰→セングル村(栗茅草村)→麻谷寺
- 3コース** 松林道 11km、所要時間 3時間30分、登山を含むフルコース 麻谷寺→天然松林浴場→隠寂庵→白蓮庵→セングル村→息子岩(松葉のじゅうたん道)→鑿製峰(貴士の林道)→伝統仏敎文化院→茶貳式場(死体験場)→將軍塚→土窟庵→君王台→麻谷寺

スリチゴル聖地

スリチゴルはスリチナムルが生ずる谷で、天主教迫害時代の時に信者らが隠れて暮らした場所である。当時、公州地方には國陽峰を中心としてトゥンボンイ、ヨンスゴル、ドムト、チンパド、ムクバンイなどの隠居地があったが、スリチルははその中でも一番奥深くいたため多くの信者が集まって暮らしたという。

1983年に教堂厅の承認を得て美里川聖母聖心修女会が入ってきてから定期的に祈禱をするようになり、近隣の広場や山で野外ミサを行うことができる様々な祈禱場所が作られた。



- 公州市新豊面鳳甲里山116
- 041)-841-1750

鷄龍山圏域

鷄龍山

無学大師が山の峻険を見て、「金の鶏が卵を温め、龍が空に舞い上がる場所」であると言ったことから鷄龍山と呼ばれるようになった。海拔845.1mの天王峰を中心として観音峰、連天峰、二仏峰などの28の峰と、東鶴寺、甲寺、新元寺などの千年古刹があり、自然景観がすばらしいと有名である。地理風水でも韓国の4大山に数えられ、東鶴寺・甲寺・新元寺・上莘里などの様々な登山コースで名山の妙味を体験することができる。



- 公州市反浦面東鶴寺1路327-6
- 041)825-3002(鷄龍山管理事務所)



文化観光解説士

- 観光解説が可能場所** 武寧王陵、公山城、公州歴史映像館、熊津百濟歴史館、石壮里博物館
- 解説可能な時間** 09:00-17:00(事情により変動されることがある)
- 解説のご予約** 010-5024-2421(公州市文化観光解説士)

公山城・宋山里古墳群圏域

公山城

公山城は百濟の代表的な城郭で、百濟時代には熊津城と呼ばれた。文周王元年(475年)にここに都邑を移してから聖王16年(538年)に扶余に遷都するまでの64年間、王都を守った。土を積んだ土城であったが、朝鮮時代の宣祖・仁祖の時に現在のような石城に改築された。百濟の都城であり朝鮮時代の地方行政の中心地であった場所で、時代の流れに沿い様々な遺跡が散在している。錦江に囲まれた古風な城郭に沿って歩くと、1500年前の古代王国「大百濟」の趣が胸の奥底まで伝わってくる。



宋山里古墳群、武寧王陵

宋山里古墳群は百濟時代の王と王族の墓で、東側には1-4号墳、西側には武寧王陵と5-6号墳がある。(史跡13号) 1-5号墳は洞窟型で作った墓(洞窟型の石室墓)である。6号墳と武寧王陵はレンガを積んだ墓で、中国の影響を受けたと思われる。王と王妃の棺は日本のコウヤマキで作られており、百濟の建築技術や隣国と交流があったことがわかる。武寧王陵(百濟25代王)は、1971年の排水路工事の際に1,500年前の様子をそのまま保っている完全な状態で発掘された。三国時代の故郷者の身元がわかる韓国古代の唯一の王陵で、華やかで洗練された美意識や創造性など、水準の高い工芸技術がうかがえる。



熊津百濟歴史館



百濟の歴史文化コンテンツとITシステムを活用した教育、広報、体験が可能な展示館で、武寧王陵を訪ねる観光客が容易に、そして興味深く百済文化に接することができるよう3つの展示室と映像室で構成されている。文化観光解説士が常駐しており、解説を聞くことができる。

公州韓屋村

公州韓屋村は、韓国の伝統硯房であるオンドル体験ができる施設として設計された。環境にやさしい松と杉の集成材を使い、現代人が便利に使えるよう設計された新韓屋で、家族旅行、修学旅行、観光・団体のワークショップなどが可能である。公州韓屋村では百濟のお茶の話、栗のお菓子作り、百濟の遺物で小物作り、百濟の本作り、百濟の服飾体験、伝統婚礼体験など、伝統文化体験ができる。



- 公州市観光団地ギル12(熊津洞、武寧王陵と国立公州博物館の間)
- 041) 840-8900 Hanok.gongju.go.kr
- 平日 100,000ウォン / 週末 120,000ウォン(1室8人基準) 20%割引：国家有功勳、博識賞(3歳)、モンゴル公州市長、修学旅行団30人以上、公州市民、名誉市民など
- 客室数**: 団体棟(6棟37室)、個別棟(10棟20室)
- ＊飲食店 / 食品の販売** 韓定食(テファ館)、団体食堂(ドファ館)、公州饅頭、売店(コムバン)

艇止山遺跡(史跡第474号)



宋山里古墳群と武寧王陵の北側の艇止山の頂上にある住居址と王室の祭祀施設である。武寧王陵から出土された誌石の貫地勢は、武寧王陵の西南側を指す艇止山遺跡の熊津期の建築施設と祭後思想を理解するための重要な資料である。

国立公州博物館

百濟時代の文化を主題とするテーマ博物館で、武寧王陵の全出土品を展示する歴史文化空間である。武寧王陵で発見された文化財以外にも、旧石器時代から馬韓、百濟、統一新羅に続く忠清南道の歴史と文化を展示している。家族プログラムや子ども・青少年プログラムなどを始めとして、歴史の正しい理解と文化を感じさせる様々な教育プログラムと文化イベントを行っている。



- 公州観光団地ギル34(熊津洞)
- 041) 850-6300
- Gongju.museum.go.kr



都心圏域

コウノトリ岩聖地



- 公州王陵路118(錦城洞)
- 041) 854-6321
- www.hwangsae.or.kr

草花文学館



- 公州市鳳凰路85-12
- 041) 881-2708
- www.giltery.org

石壮里遺跡圏域

石壮里博物館

韓国初の先史博物館で、先史時代の自然・人類・生活・文化にリアルに接することができる。展示館は旧石器文化の全般に至る様々なテーマで展示が構成されており、先史公園では先史人の代表的な住居形態である竪穴式住居を中心として先史人の生活復元像、動物復元像、植物像などが見れる。体験学習館では様々な常設体験が運用されており、旧石器時代を直接に体験しとめることができる。



- 公州市コムビョク路990(石壮里洞)
- 041) 840-8924
- www.sjnmuseum.go.kr

水村里古墳群



水村里古墳群は漢城(ソウル)から熊津(公州)に遷都する以前(4-5世紀)に生きた貴族の墓(史跡第460号)で、漢城百濟期の中央と水村里の勢力間の政治的関係、中国との外交的な交流、生活慣習などを知ることができる。

- 公州市眞堂面ウィッテルシル13

公州歴史映像館



旧公州邑事務所で、公州の近・現代史を象徴する代表的な建築物で、1920年に建立された。公州の歴史と写真、そして映像物を上映し、公州の近代から現代までのタイムトラベルできる。

- 公州市郵便局ギル8(錦竹洞)
- 041) 852-6883

下宿村



- 韓半柱支柱ギル21(錦竹洞25-3)
- Hasuk.gongju.go.kr
- 041) 852-4747
- 客室数**: マダンチェ2室、サンチェ2室、アンチェ3室

キリスト教博物館(公州第一教会)

公州第一教会は公州地域で一番最初に建てられた初の監理教会で、1931年に設立された。朝鮮戦争の当時に多く破壊したが、壁や煙突などがよく保存されており、教会建築史跡としての価値が認められている。2012年に公州第一教会キリスト教博物館に再誕生した。



- 公州市チェミン1ギル18(鳳凰洞)
- 041) 853-7007 (予約)
- www.gongjujcm.or.kr

朴東鎮パンソリ伝授館

忍堂・朴東鎮パンソリ伝授館は、パンソリの芸術的価値とパンソリの歴史に残る業績を継承し、後進を養成するために建立された伝授館である。189点の関連遺品と遺物などが展示されており、毎年7月に名唱・名鼓大会が開催されている。



- 公州市武陵ジュンナルギル22-14(武陵洞)
- 041) 856-7770
- www.parkdongjin.com

工芸品・観光記念品展示販売館

販売館の名称	新住所	電話番号
工芸品展示販売館	コマルギル30	041)856-9095
麻谷寺休憩所	麻谷洞街ギル10-3	041)841-5141
アミッティエ公山城店	王陵路141-1	041)855-3579
コーヒーの香り	公州市チンジエギル5	041)858-4610
コマス工芸協会	工芸工房洞D-1	041)852-0047
マッシュルーム食堂	東鶴寺2路145	041)825-1375



公州の祭り

より詳細な内容は公州市の観光ホームページを参照 Tour.gongju.go.kr

百濟文化祭

全国3大文化祭のひとつで、燦爛たる先賢たちの魂と知恵を称え、格調高い百済文化を継承・発展させるために、毎年9-10月頃に公州公山城と錦江新官公園一帯で開催される。熊津城バレード、百濟灯火宴會、百濟村など様々な行事が繰り広げられる。



石壮里旧石器祭り

毎年5月に開催される旧石器時代を背景とする観光客の体験・学習祭りで、公演、展示、食べ物市場など様々なイベントが行われる。



熊津城守門兵の勤務交代式

歴史的な考証を経て制作された衣装と小物を利用して、王城を護衛した守門兵の勤務の様子を再現する行事である。4月から10月まで公山城・錦西樓で、毎週土・日曜日(猛暑日を除く)に勤務の交代式が行われ、様々な百済文化体験行事も開催される。



鷄龍山山神祭

毎年4月に新元寺一帯で開催される山岳信仰祭りであり、村の祭祀行事である。巫、仏、儒の多宗教が共存する祭りで、調和を大切に考える韓国人の心性と情緒が反映された伝統的で特色のある郷土祭である。



冬の公州焼き栗祭り

公州栗グリルゾーン、大型火鉢体験、焼き栗料理体験、挑戦焼き栗オリンピックゲーム、アيسカービングなど、公州市の代表的な特産物である公州栗をテーマとした様々な体験、展示プログラムが行われる。



百済オウルマダン

4月から10月まで(毎週土・日/猛暑日を除く)、武寧王陵一帯で開催される百濟の燦爛たる文化を素材とした常設文化空間である。



朴東鎮パンソリ名唱・名鼓大会

公州で生まれた最高の歌い手でありパンソリ完備の新しい境地を開拓した忍堂・朴東鎮先生の芸術魂を継承するために、毎年7月に開催される権威あるコンテストである。



錦江自然美術びエンナーレ

9-10月頃に国際的な行為・設置美術家らが、「美術を通じた自然と環境、そして人間」をテーマとして、芸術により交流と友情を交わす祭りである。燕尾山自然美術公園と錦江サンシン公園で常設展示される。



